

世界  
最高水準

初石鋳金

テュフ プラチナ 認証取得



テュフラインランドジャパン  
シニアセールスエグゼクティブ 栗田隆司

初石鋳金社長  
熊本匡史

日頃よりご愛顧いただき誠にありがとうございます。

弊社では数年前よりテュフラインランド社による認証（詳細は裏面参照）の取得準備をすすめておりましたが、この度、最上位ランクであるテュフプラチナ認証を取得することが出来ました。

この認証を取得するに至った経緯は自動車の電子化にあります。

以前のように「叩いて直す」という自動車では無くなり、“目で見てもわからない所まで直す”ことが今の車には求められています。それだけにお客様からすれば“どの会社に修理を依頼すればしっかり直せるのかわからない”ということになります。

そのひとつの目安になるのがテュフラインランド社のような第三者による“お墨付き”です。

弊社では今まで以上にお客様に安心・安全な“クルマがある暮らし”を送っていただけるよう引き続き努力してまいりますので、今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社初石鋳金 代表取締役 熊本 匡史





## テュフ認証とは

ドイツのケルン市に本社を置くテュフラインランド社は、産業革命期の1872年に発足。当時事故が多かった蒸気ボイラー検査の第三者機関として設立されました。同社の「産業施設の安全性を確立する」という明確な取り組みは、自動車分野にも及び、1904年には車両検査を開始します。本国では認証以外に車検業務も行っており、ドイツでは車検取得を『テュフする』と言うくらい誰もが知っているメジャーな存在です。そのテュフ社が実施する認証において『最新かつ高い品質の修理を行える工場』と認められれば、テュフゴールド・テュフプラチナの称号を与えられます。

最新のクルマ修理は、かつてのように「見た目が直って動けば大丈夫」というものではなくなりました。アルミ素材のボディやセンサー類、コンピュータ制御された安全支援装置搭載のクルマをしっかりと直せる整備工場かどうかをユーザー自身で見極める必要があります。テュフ認証は工場の良し悪しを測る時の“共通のものさし”となります。

そのテュフ認証プラチナを初石鋳金は千葉県流山市で初めて取得しました。  
(日本国内では2019年6月の時点で弊社を含め29の認定工場があります)

## 認証ランクはプラチナとゴールド

実施や記録など、いくつかの点でゴールドを上回ります。

テュフ認証を取得できている日本国内の整備工場は500軒に1軒程度となっており、認証基準の90%を満たした工場がゴールドを、95%を満たした工場がプラチナを取得することができます。

技術だけでなく、設備や社内コンプライアンスまで工場を運営するために必要な要素の全てをハイレベルに備えていることが認証取得の条件となっています。

プラチナの方がグレードが高く、大型の欧州車を修理できる専用スペースや設備のほか、従業員に対する継続的なトレーニングの